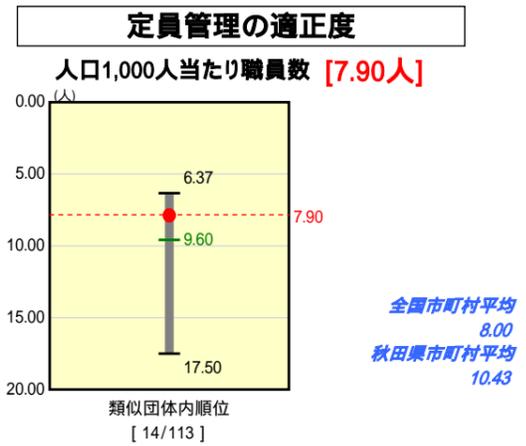
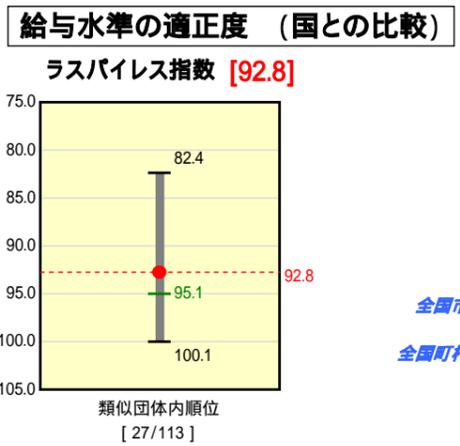
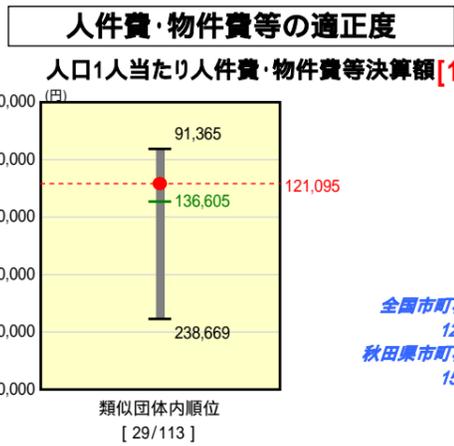
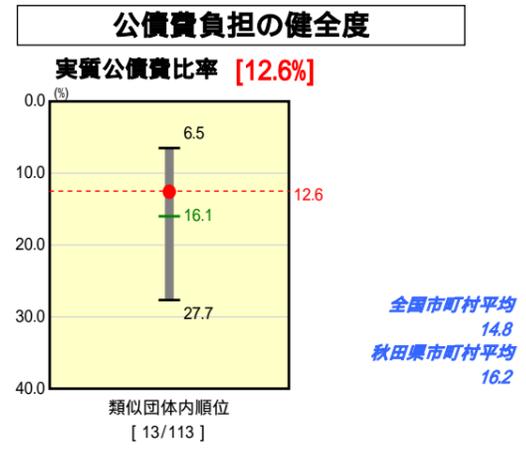
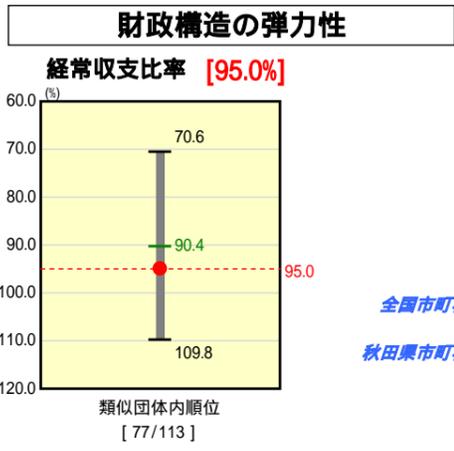
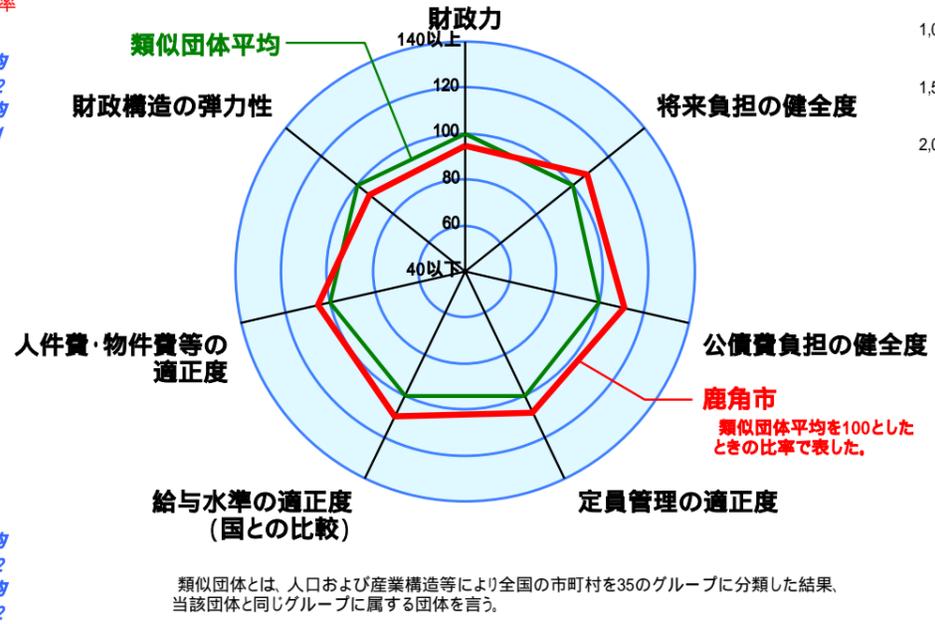
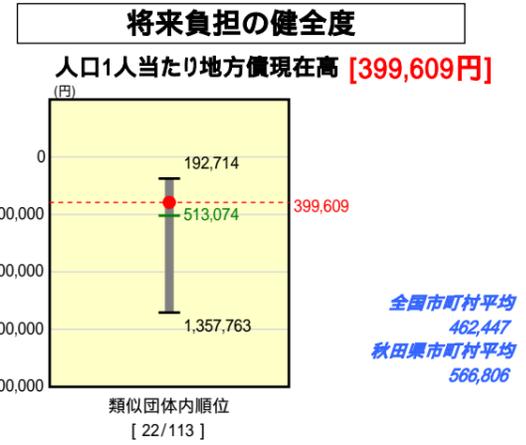
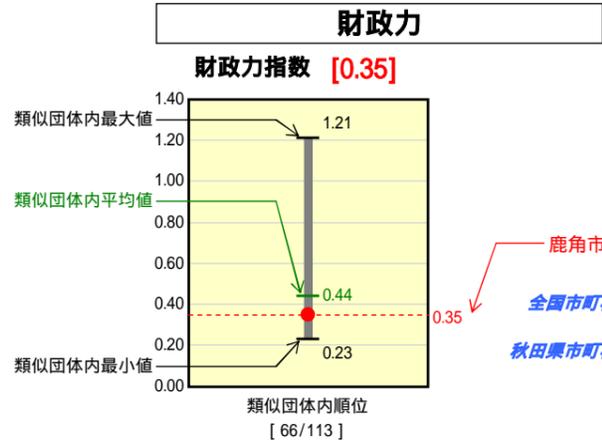


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

秋田県 鹿角市

人口	37,704 人(H18.3.31現在)
面積	707.34 km ²
歳入総額	15,918,645 千円
歳出総額	15,663,903 千円
実質収支	175,187 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：景気低迷の影響により市民税、固定資産税などの収納確保が依然として厳しい状況にあり、0.35と類似団体平均を下回っている。今後、人件費削減など歳出の節減に努めるとともに、市税収率の向上や使用料・手数料の見直しなど自主財源の確保を図る。

経常収支比率：扶助費などの増加により、比率は95.0%と前年度比0.8ポイントの増となっている。今後、市税収入の確保に努めるとともに、職員人件費の削減(5年間で5%減)と公債費の抑制(5年間で9%減)などにより財政構造の弾力性確保を図る。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額：人件費、物件費のコスト削減により121,095円と類似団体平均を下回っているものの、維持補修費が増加傾向にある。

ラスパイレース指数：給料表の改定により前年度比0.6ポイント減の92.8%と類似団体平均を下回っているが、今後も引き続き縮減に努める。

人口1人当たりの地方債現在高：第5次鹿角市総合計画のもと、掲載された事業の計画的な実施により類似団体平均を下回る399,609円となっているが、平成18年度から20年度にかけて花輪小学校改築事業を予定しており、新規の起債発行額(967.6百万円)が見込まれる。このため他事業における地方債の発行については抑制(2.2%縮減)に努める。

実質公債費比率：12.6%と類似団体平均を下回っているが、今後も起債依存型の事業実施の見直し、新規発行の抑制(歳入総額の7.5%以内)など適正な地方債管理に努める。

人口1,000人当たりの職員数：平成16年度から実施している職員削減計画(5年間で53人削減)により7.90人と類似団体平均を下回っている。